

## ネイティブバチルス・ポリミクサ・ディスパーゼ

Cat. No. NATE-0193

Lot. No. (See product label)

## はじめに

『ザイスパーゼは、フィブロネクチン、コラーゲンIV、そしてやや少ない程度でコラーゲンIを

切断するプロテアーゼです。これはいくつかの細菌に存在し、バチルス・ポリミクサの培養濾液から分離することができます。抽出、精製され、研究に使用されることがあります。特に胚性上皮と間葉組織を分離するのに有用です。ディスパーゼIIはロイシン-フェニルアラニン結合の切断に特異的です。ディスパーゼは、培養中の付着した一次細胞を消化するためによく使用

されます。この処理はトリプシン消化よりも□やかであることが判明しました。

**用途** ディスパーゼは、フィブロネクチン、コラーゲンⅣ、そしてやや少ない程度でコラーゲンⅣを

切断するプロテアーゼです。これはいくつかの細菌に存在し、バチルス・ポリミクサの培養濾液から分離することができます。抽出、精製され、研究に使用されることがあります。特に胚性上皮と間葉組織を分離するのに役立ちます。ディスパーゼ $\|$ はロイシン-フェニルアラニン結合の切断に特異的です。ディスパーゼは、培養中の付着した一次細胞を消化するためによく使用されます。この処理はトリプシン消化よりも $\|$ やかであることが判明しました(Sinclair et al., 2013)。最近の記事では、ディスパーゼがセリン-フェニルアラニンを消化できることも

発見されています。

別名 ディスパーゼ; 42613-33-2; プロテイナーゼ; バチルス・ポリミクサ中性

製品情報

**由来** バチルス・ポリミクサ

形態

**CAS**登□番号 42613-33-2

*活性* ~0.4 ユニット/mg 固体

**単位定義** 1ユニットは、pH 7.5、37°Cでカゼインを加水分解し、1分あたり1.0 $\mu$ mole(181 $\mu$ g)のチ

ロシンに相当する色を生成します(色はFolin-Ciocalteu試口による)。

保管・発送情報

*保存方法* 2-8°C